

5 家庭で育みたい大切なこと

(7) ネット・スマホ等と上手に付き合う力

◇ 正しい情報を見極める力を身に付けさせよう

情報を入手するための手段であるメディアは、多様化が進んでおり、インターネットやSNSなど、だれもが情報を発信できる現在、世の中にはたくさんの情報があふれています。このような社会を生きていく子どもたちには、たくさんの情報の中から自分で情報を選び、活用する力が求められます。

◆ 家庭でも、日ごろから以下の点を意識するようにしましょう。

- 必要な情報をどのように検索し、活用できるか話し合ってみましょう。
- 情報源を確認し、信頼できるサイトを使うように促しましょう。
- ニュースや記事を読み、批判的に考える習慣を付けさせましょう。

正しい情報を見極める力は、学習や日常生活に役立つだけでなく、デジタル社会で必要なスキルです。

◇ 「我が家」のルールを話し合いましょう

子どもがインターネット等を正しく使いこなすことができるよう、年齢や発達段階、利用目的に応じて適切な利用時間や使用場所等について家庭のルールを作りましょう。子どもと一緒にルールを作り、作ったルールは、成長とともに少しづつ見直していくことも大切です。

「ルールの例」

- 夜____時を過ぎたら、インターネットを使わない。
- 名前、顔写真、電話番号、住所などの個人情報を書き込まない。
- 他人の悪口など、人のいやがることを書き込まない。
- 知らない人からのメールや、メッセージには返信しない。
- ネットで知り合った人と、実際に会わない。
- 心配なことがあるときは、すぐに大人に相談する。
- ルールを守れなかったら、_____する。など



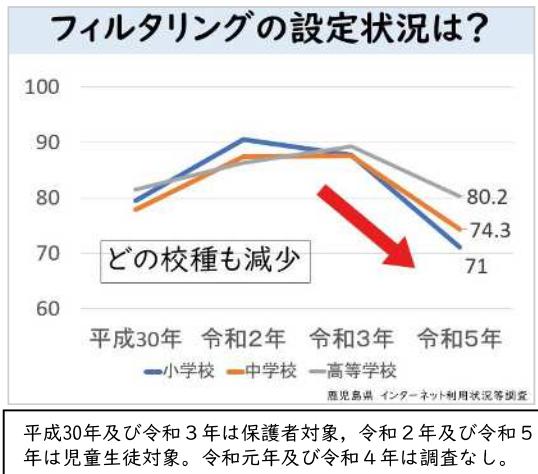
万が一トラブルが生じたときには、すぐに親（保護者）に相談するよう、普段から子どもと話をしておきましょう。

◇ ネットトラブルになる前に

携帯電話やスマートフォンは、すぐに情報を得ることができたり、逆に発信できたりと大変便利で、現在の私たちの生活には欠かせないものになってきています。しかし、一方ではその使用方法からトラブルに巻き込まれる例も少なくありません。日ごろからインターネット等の使い方について家庭内で話し合うとともに、子どもが使用する端末に、子どもを守るために適切な設定を行うことも大切です。

ネットトラブルを防ぐためのチェックポイント

- 子どもが使う端末に、フィルタリングを設定していますか？
- 子どもと話し合って、家庭内のルールを決めていますか？
- インターネットやSNSの利用について、普段から子どもと話をしていますか？
- インターネットの利用時間等の急激な増減など、子どもの態度や行動に変化はありませんか？



ネット上のトラブルから子どもを守り、情報端末機器を正しく活用させましょう。

教えて！ Q & A



SNSの情報をどこまで信じていいのでしょうか？

SNSは誰でも情報を発信できる場なので、必ずしも信頼性が高いわけではありません。フォロワー数や「いいね！」の数が多くても、それだけで信用するのは危険です。重要な情報は、必ず公式サイトや信頼できるニュースメディアで確認しましょう。



子どもがネットトラブルに遭っていないかどうか、どう確認すればいいですか？

子どもの行動や態度に変化がないか、日常的に観察することが大切です。突然無口になったり、SNSやメッセージアプリの使用頻度が増減したりした場合、ネットトラブルの兆候かもしれません。違和感を感じたら、「最近どう？」と気軽に話をしてみて、子どもの気持ちを聞くことが重要です。



<参考> スマホ・ネット等に関する情報は、「家庭教育ナビ」の『3子どもの成長「この時期は・・・」』にも掲載しています。